

上越市・妙高市在宅医療・介護連携推進協議会「入退院時支援部会」
平成29年度活動報告（中間）

■現状と課題

- 1 病院側は、在宅で生活をする様子がイメージできていない
- 2 ケアマネや地域包括支援センターは病院に対して情報を収集するのにハードルが高いと感じている
- 3 訪問看護は特別な医療が無いと訪問看護のサービスに繋がらない

■部会の目指す姿とH29年度実施内容

既存の「ケアマネジャーと病院の連携ガイドライン」を、多職種連携の視点を入れたガイドラインに見直し、スムーズな入退院時支援を目指す。

- ガイドライン見直しに伴うフロー図の作成、地域連携連絡票の活用の方法について
- 病院とケアマネジャー・地域包括支援センターとの情報交換会の開催

■部会開催状況

	月日	内容
第1回	平成29年6月22日	年間計画の決定（連携ガイドラインの見直しと活用）
第2回	平成29年8月24日	連携ガイドラインの見直しを図り、スムーズな入退院支援のあり方について検討
第3回	平成29年9月25日	連携ガイドラインの見直し及び地域連携連絡票活用の協議 病院とケアマネとの情報交換会開催準備
	平成29年11月24日	上越医療センター病院でケアマネジャーとの情報交換会を開催
第4回	平成29年11月27日	連携ガイドラインの見直し及び地域連携連絡票活用の協議 訪問看護導入のチェックリスト作成について協議 病院とケアマネとの情報交換会報告

■今後の取り組みの方向性

- 連携ガイドラインの見直しの協議を継続し、（案）を作成する
- 知命堂病院におけるケアマネや地域包括支援センターとの情報交換会開催（平成29年度中に実施予定）
- 各職能団体において、共通認識を深めるための研修会等の検討